東武商事株式会社
環境方針

基本理念

東武商事株式会社は関東圏を中心に事業を展開する産業廃棄物処理業者として、リサイクルを通じて、人と自然が共生した未来の環境づくりを目指しています。

この理念の実現と地球環境保全に向け、環境マネジメントシステムを構築し、次の基本方針に基づき事業活動を推進します。

基本方針

1. 環境負荷の低減

環境負荷の低減及び、人と自然が共生する環境づくりのため
次のことに重点的に取り組みます。

(1) 産業廃棄物の資源化、再生油の販売を推進し、持続可能な資源の利用を促進します。
(2) 事業活動に伴う省エネルギーを推進し、気候変動の緩和に努めます。
(3) 適切な排ガス・排水処理を推進し、汚染の予防に努めます。
(4) 臭気・騒音の低減を推進し、地域環境を守ります。

2. 環境パフォーマンスの向上

環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムの
定期的なレビューを行い、継続的な改善を図ります。

3. 法令の順守

環境に関する法律、条例、当社が同意するその他の要求事項及び
自主的な環境基準を順守します。

4. 環境目標の指針

企業活動の環境影響を的確に捉え、事業活動に伴う環境側面の中から
環境目標を設定し、環境保護に努めます。

5. 環境方針の公開

環境方針は文書化した情報として維持し、
組織内に伝達するとともに、利害関係者が
入手可能なように広く公開します。

令和２年７月１日
東武商事株式会社
代表取締役　小林増雄